



めざす生徒像 互いに認め合い、自分と人を大切にする生徒
自立・感謝・協力・挑戦

勉強の習慣を！継続は力なり

12月に入りました。2学期も残すところあと3週間ですね。定期テスト③も終わり、次の定期テストまで時間があります。この時期に、1年生になってから今まで学習したことをしっかりと復習しておきましょう。今、自分はどの教科のどの分野が得意で苦手なのか、どこがよくわからないのか、などをはっきりさせておくといいと思います。時間がある今だからこそ、自分の勉強のやり方を身につけていきましょう。

勉強の習慣は、すぐには身につきません。勉強をしなければいけないことはわかっているけど、何をやっていいかわからないと、時間だけが過ぎていってあせるばかりです。3年生になってからあせらなくていいように、今のうちからできることを見つけていきましょう。授業で使っているワークを繰り返し取り組んでもいいと思います。何か問題集などを買って取り組んでもいいと思います。「繰り返し取り組む」こと「継続する」ことが大事だと思います。早く取り組めば取り組むほど、繰り返し取り組むことができます。1度問題をやっただけで、学力を定着させることは、難しいです。冬休み明けの1月15日には実力テストもあります。しっかりと勉強に取り組んでいきましょう。



人権について考えよう～人権週間～

もうすぐ人権週間です。4日には伊勢市の人権フォーラムも開催されます。人権について考えるということは、自分や人を大切にするということです。「人権週間だから考える」のではないのですが、人権週間だからこそ、普段以上に考えてみてはどうでしょうか。人権を大事にすると、人生を豊かにより幸せに生きていけると 생각합니다。学校でも人権学習を行います。この機会に、いろんな人と人権について話し合ってみてください。



○人権週間とは？

国際連合は、昭和23年(1948年)第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、昭和25年(1950年)第5回総会において、世界人権宣言が採択された12月10日を人権デーと定めるとともに、すべての加盟国にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。



